

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法定基準を満たしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切に配置している。児童指導員や保育士といった有資格者を配置して、質の高い支援を心がけている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		利用者が安全に過ごせるように、今後も検討していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			全員が参画している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			意見を尊重し、業務改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			実地指導の評価を通じて、業務の改善やブラッシュアップに努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		義務研修はすべて修了。来年度は様々な研修機会を確保したい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画作成においては関係機関とも連携し、客観的な分析を心がけている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラムはチームで立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			広く意見を取り入れることで、多様なプログラムが実施できている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			生活自立の他、コミュニケーションや自己選択自己決定など、課題を細かく設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適時組み合わせで作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			確認できている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			振り返り及び気づいた点は全員で共有できている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			正しく記入している。記録をもとに検証・改善を実施している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			活動の様子や記録などを考慮し、モニタリングを通じて見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			基本活動に木子里らしさを添え、楽しめる活動を実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			施設でふさわしい人選をしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			連絡調整、情報共有に努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			受け入れはしていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			今年度は該当なし。情報共有がスムーズにできるように準備できている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			提供の機会はなかったが、対応できる準備は出来ている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			助言を受けたり意見交換をする機会があった。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		構想はあったが実現に至らなかった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			グループの担当者が参加し、内容共有している。資料にも目を通してしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			普段は送迎時や連絡帳で情報共有、共通理解をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		信頼関係を築くことを優先している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にすべて説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談には随時応じており、一緒に考えながら助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		今年度は未実施。来年度は実施したい。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			体制を整備し、迅速に対応できるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月活動予定を「kikkori通信」でお知らせしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			施錠管理をしている。定期的に職員間でも注意喚起を共有している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々に合った配慮を考え実践している(視覚支援他)。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		検討課題として実現に向け引き続き検討していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時に周知している。職員へも研修の機会などに合わせて周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練の他、エビペンの練習や消火器の使い方の確認など、意識して訓練をしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年2回の研修を実施した。虐待チェックシートも行き、自分たちの対応について意見交換を行った。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			デイサービス計画に記載の上、契約時、更新時に確認の説明を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			指示書は職員間で共有している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			記録表を作成し周知している。忘れてしまいがちになるため、定期的な確認が今後の課題。